

豆田町並み通信

第73号

発行者
豆田町
伝建保存会
29年7月

豆田町伝建保存会第十三回総会開催

六月十六日(金)若の屋にて、第十三回の豆田町伝建保存会通常総会が実出席七十五名、委任出席七十五名の参加で行なわれました。

挨拶に立った波多野平副会長は「建物修理・修景にこの十二年間、七十一件の修理が行われ、約四億二五〇〇万円の公費が投入されて、歴史的町並みの整備が進んできました。また、昨年四月には旧古賀医院の離れ座敷の供用開始も始まり、町おこしの拠点整備が完了しました。」とこれまでの経緯を報告しました。



総会にて来賓挨拶を行う原田啓介市長

続いて挨拶に立った原田市長は、「来年は全国大会が日田市で開催される事になっており、市としても成功の為全力を期して頑張りたい」と抱負を語りました。

この後議案審議に入り、全国大会成功の為の方策が話されました。最後に役員改選が行なわれ左記の方が選任されました。

職名	氏名	役職	備考
理事	廣瀬 貞雄	会長	豆振
	橋本 成人		港町
	後藤 作彦		城一
	秋山 重雄		丸の内
	坂本 韶敏		
	齊藤 文哉	副会長	豆一
	木下弘 一郎	副会長	豆二
	波多野 平	副会長	山鉾
	石丸 文雄		豆二
	板谷 義文		港町
	森山 徳子		港町
	赤司 裕昭		豆二
	石丸 邦夫		
監事	草野 義輔		
	高倉喜久夫		
事務局	待鳥 幸治	事務局長	
	坂本 静香	事務局次長	
顧問	高山 英二		豆田消防関係者

伝建全国大会に参加!

五月二十四日から二十六の三日間、茨木県桜川市で開催された第三十九回伝建全国大会には、豆田町伝建保存会から二十四名(本伝会六名を含む)の会員が参加し、全国から参加した約三百名の住民・行政関係者と交流を深めました。初日に行なわれた事例発表では次回開催地日田市を代表して木下副会長が「豆田町の現状と課題」と題して、豆田町が伝建地区に選定された経緯と現在抱えている課題について発表しました。

二日目に行われた現地研修と分科会では、平成二十三年に発生した東日本大震災からの復興を進めている桜川市の真壁地区を視察し、「よそ者から見た真壁地区の課題」をテーマに議論を深めました。



揃いの法被で、日田来訪を呼びかける参加者

日本遺産活性化懇話会開催!

六月二十二日(木)、旧古賀医院離れ座敷にて、平成二十九年第一回の日本遺産活性化懇話会が開催されました。

会議では、昨年度実施した「アイディア募集事業」を引き続き行う事とし、スタンプリーや子どもガイドの養成事業が提案され、併せて了承されました。アイディア募集で優秀賞に選考された個人・企業・団体には副賞三万円を進呈する事となっています。

また新たに日田観光アプリ「ひた咸宜園入門ナビ」を立ち上げ、観光施設を多言語で紹介すると共に、店舗・施設情報の登録・掲載を有料で行う事業を実施する事となりました。

募集期間は九月末となっております。希望者は咸宜園教育研究センター内の世界遺産推進室 ☎二二一〇二六八まで連絡を



本年度の事業計画を審議した懇話会

日田祇園祭特別展開催

七月一日（土）、天領資料館で「日田祇園展」が開催されオープニングイベントが行われました。挨拶を行った富安裕子観光協会会長は「昨年ユネスコ無形文化遺産に登録されたのを機に、日田祇園への関心を高めるため今回初めてこのような企画を行いました。この企画が日田祇園発展の一助になれば幸いです。」と挨拶されました。



開催を記念して披露された祇園囃子の演奏

この特別展は八月三十一日まで行われ、内容は日田祇園の写真、民家に残っていた山鉾のミニチュア、草野家から出てきた昭和初期に使用した車軸や車輪などの資料も展示されています。観光協会では地元の方にも是非見ていただきたいと呼びかけています。

山鉾保存修理委員会開催

六月二十四日（土）、本年度祇園山鉾を復元新調する豆田下町の山鉾について審議する「日田祇園山鉾保存修理委員会」が限町の日田祇園会館で開催されました。

豆田下町山鉾振興会から、台は樺の材料を使用し、四本柱を五・四m×七・四mとなる可変式を採用し、工期を八月より来年三月上旬に完成予定とする説明が行われました。

委員より囃子方が乗る上部の構造や跳ね出しの傾斜について意見があり、次回までの課題として工事に着手する事が了承されました。

併せて次年度の事業として、「中城町山鉾復元新調」事業が承認されました。



豆田下町の山鉾復元方法を審議した委員会

集中豪雨豆田を襲う

七月五日に降った三〇〇mmを超える集中豪雨の影響で、豆田地区では多くの家や店舗で床下浸水や床上浸水が発生し、花月川の左岸では五年前の九州北部豪雨被害を上回る町内が多数出ました。

被害は豆田第一、豆田第二、丸の内、港町、中城町、丸山一丁目、城町一丁目、城町二丁目、淡窓町、三本松、上城内と広範囲に亘り、ある古老は「昭和二十八年の大水害より雨量が多かったのではないか」と話していました。

地元住民は六日～八日にかけて家の跡片付けを行い、道路には大量の水害ゴミが山積されている光景が見受けられました。



一新橋の橋脚すれすれまで増水した花月川



発生したゴミの山

祇園祭準備進む！

豆田四町の山元では、六月二十四日より祇園祭典に向けての本格的作業が始まりました。

七月二日には港町・中城町でそれぞれ神事が行われ、豆田四町で一斉に小屋入り行事を行って、今年の祇園祭の成功を祈念しました。



一番山の豆田上町
テント組立て作業を行う。
二番山の港町
花月川の河川敷で今年新調した棒鼻の清め式を行う。

上城内祇園祭のお知らせ！！
日時 7月22日（土）17時～21時
場所 上城内 堤神社境内
催事：屋台村（壮年会・料理教室）
生ビール、焼酎、コーラ
おでん、からあげ、おにぎり
厄除けパイパイ・あやめ販売
元方の茶菓子・お神酒の接待